

令和6年度 中学校中堅教諭等資質向上研修 マネジメント研修 実施要項

1 目的

在職期間が10年に達した教諭に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、個々の能力、適性等に応じて実践的指導力の深化を図るとともに、幅広い識見と豊かな社会性を得させ、併せて学校組織マネジメントに資する能力の育成を図る。

2 期 日 令和6年6月25日(火)、9月26日(木)、9月27日(金)

3 会 場 第1日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)
第2日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)
第3日目 各所属校【オンライン研修】

4 参加者 中学校中堅教諭等資質向上研修対象教員(郡山市・いわき市の中学校を除く。)

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目 教育 セン ター	9:30～9:50 9:50～10:00 10:00～15:45 (12:00～13:00) 昼 食 15:45～16:00	受付・諸連絡 ※受付場所 第1棟 5階ロビー 開 会 講堂 講義・演習「地域特性を生かした探究活動」 I、II、IV 福島大学 教授 宗形 潤子 諸連絡
2 日 目 教育 セン ター	9:40～9:50 9:50～10:00 10:10～15:50 (12:00～13:00) 昼 食 15:50～16:00	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー 諸連絡 講堂 各教科に分かれての研修 II-4、5、V 各研修室 諸連絡
3 日 目 各 所 属 校	9:40～9:50 9:50～10:00 10:00～11:10 11:20～15:00 (12:00～13:00) 昼 食 15:10～15:45 15:45～16:00	受 付 ※各所属校 諸連絡 各所属校 講 義 「校内研修の進め方」 II 講義・演習「学校組織マネジメント」 I、II、IV 講 話 「教職員の服務倫理意識の向上について」 I-2、3 閉 会

※ **I、II**等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

6 準備物等(各教科に分かれての研修については、教科要項を参照)

- 上履き
 - 食費 400円(受付時に現金で納入)
 - ・昼食は教育センター内の食堂を利用する。
 - ・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合
- ※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。
【手続の期限】食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)
※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について

受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

数 学

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容
2 日 目 教 育 セ ン タ ー	10:10～11:00	講 義 「学習評価について」Ⅱ、Ⅴ ・目標に準拠した評価について ・観点別学習状況の評価に対応する授業
	11:00～15:50 (12:00～13:00) 昼 食	演習・協議「授業研究」Ⅱ、Ⅴ ・提出した学習指導案に基づく授業構想の発表 ・班代表模擬授業の構想・実践 ・若手教員への助言・支援の在り方
	15:50～16:00	諸連絡

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 数学編」 平成29年7月 文部科学省
- 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 数学】
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 「ふくしまの『授業スタンダード』」 平成29年4月 福島県教育委員会
- 担当学年教科書
- 必要な教材・教具、ワークシート等
※ワークシートは6部持参する。
- その他参考となる書籍や資料等
※ただし、書籍及び資料等については、研修日における最新版を持参する。
※端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

(2) 事前課題

- 「授業研究」で使用する学習指導案
 - ア 様式等
 - ・自校の形式
※1ページ右上端に「所属、氏名」を明記する。
※単元名、本時のねらい、指導過程、板書計画を含むこと。
※A4判縦置き2枚とする。
 - ・内容
※令和5年度全国学力・学習状況調査中学校数学9の問題の内容や出題の趣旨を踏まえて、自身が担当する学年の1単位時間の学習指導案を作成する。令和5年度全国学力・学習状況調査中学校数学の報告書に掲載されている「統合的・発展的に考察する場面（学習活動の例）」等を参照するとよい。
※調査問題をそのまま教材としてもよいが、問題の本質をとらえた上で、授業のねらい・教材・学習活動・学習形態等を工夫する。
※調査問題は複数の小問で構成されているが、必ずしもすべての小問を取り上げる必要はない。例えば、小問(2)のみを取り上げ、その問題の内容や出題の趣旨を踏まえた1単位時間の学習指導案としてもよい。
 - イ 提出方法
 - ・9月5日（木）必着
 - ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「中学校中堅数学－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

※教科書会社の数式エディタなど PC 環境に依存するフォント等を使っている場合は、文字化け防止のため PDF 形式に変換した上で送付する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 数学科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp